

感染が広がる新型コロナウイルス

校長 濱畑 昭成

世界各地に感染が広がっている新型コロナウイルス、感染者が依然増加している。かつて無い経験で、誰しも対応に戸惑うことの連続だと思います。何としてでも限られた空間で、発生することがないように祈る気持ちでいっぱいです。学校においても休校の措置をとることとなりました。一日でも早く通常の状態に戻りたいですが、収束するのはいつのことでしょうか心配な毎日です。

次年度に向けて新たな『しおかぜ』を！

4月から三島小中学校が三島硫黄島学園に改名されます。義務教育学校として9年間を通しての学習がスタートします。

先月は続々と来年度のしおかぜ留学を希望する子ども達が来島しました。一人来ることで、明るさや活力を感じることで。村の役場や教育委員会は、来年度に向けしおかぜ留学生を増やす理由で、しおかぜハウス（仮称）を準備しています。4月は、多くの児童生徒の中で共に学習できることが、今非常に楽しみです。

自然あふれる学校で、自由に遊び回りたい。友人と楽しく語り合いたい等々の気持ちで希望しています。また、ジャンベやメンドン等楽しみにしています。新しいしおかぜ留学生を交えて新たな風を吹かせ頑張りたいと思っています。これまでの里親さんにもこれまで同様しおかぜ留学生を見守ってほしいと思うところです。三島硫黄島学園としてスタートするこの期に益々前進する学校でありたいと思います。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

4月から来る予定のしおかぜ留学生の数（ ）3月2日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	計
男子		1		1	3(1)	2		1	1(1)	9
女子		1	1	3(2)	1	2(1)	2	3(2)	1(1)	14
計		2	1	4	4	4	2	4	2	23

<留学生の横顔>



子どもたちとの交流や、硫黄島の良さを感じていただきました。どのご家族も島の皆さんの温かさを感じていました。4月からの学校生活を楽しみにしています。

<凧揚げ大会>～大切な文化の学び～

凧揚げ大会がありました。子ども会主催で行われ、みんなの凧が空に舞いました。うまく風をつかまえて、糸巻がからっぽになるまで高く揚がっていましたよ。



<授業参観、PTA>

各学級で授業参観とPTAが行われました。小学部は、学習したことの発表会を見られました。一人一人が立派な発表をしてくれて今年1年の成長を感じることでした。中学部は、1年は理科、3年は社会の授業を参観してもらいました。しっかり学ぶ姿を見られました。PTAでは一年間の反省をし、来年度の行事予定や児童生徒数など、義務教育学校「三島硫黄島学園」としての新たな一步を確認しました。



<いきいき教育活動表彰>～ジャンベ活動～

「鹿児島県いきいき教育活動」として、本校のジャンベ活動が表彰を受けました。地域に根差した活動が素晴らしいと認められました。三島小中学校の最後に大きな表彰を受けました。



HPには、他の写真も掲載してあります。<http://www.mishimamura-sch.jp/mishimakko/>

「コロナウィルス」「インフルエンザ」厳重注意です！！
手洗い・うがい・マスクで咳エチケット。みんなで予防しましょう。